

心

に届いた

聖書の中の、「コリント人への第1の手紙」にある言葉です。「神は真実である。あなたがたを耐えられないような試練にあわせることはないばかりか、試練と同時に、それに耐えられるように、のがれる道も備えて下さるのである」。この言葉に出会えたのは45歳の時です。肝炎を患い、同年代の太夫が次々に亡くなって、死の影にお

試練と同時にそれに耐えられるように、のがれる道も備えて下さる



文楽太夫

豊竹英大夫さん

びえ「生きたい」と毎日祈りました。そのおかげか、驚異的なスピードで回復でき、真剣に聖書を勉強し直しました。

当時はだんだん重要な役をいただくようになり、人間国宝の師匠らから稽古を受けていました。非常に厳しく、何時間もどなられ続けて稽古中にパニックになることも。その時、この言葉を思い出す

と、冷静になって、師匠の言うことが理解できたり、別のやり方を見つけられたりしました。

僕はとても弱い人間ですが、この言葉を胸に、ここまで生きてこられたし、これからもがんばりたい。必ず生きる術はあるのだから、耐えられるのだから、絶望する必要はないんです。弟子たちにもそう教えています。